

浅川力三 県政だより



誠意・熱意・創意・勇気を持って「熱き心で行動する男」 県議会議員 浅川 力三



議長退任に当たっての御挨拶

日頃より温かい御支援をいただいている北杜市の皆様に、5月10日をもって県議会議長を退任したことを御報告いたします。在任中は、多くの皆様から御指導、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私は、平成23年5月臨時議会で選任されて以来2年間にわたり、県議会議長という重責に全身全霊を傾けて参りました。そして、在任期間は戦後の歴代議長の中でもっとも長く、また、県民の視点からさまざまな議会改革を試み、多くの成果を得ることができました。今は、大きな達成感を抱きつつ、今後の一議員としての活動にさらなる闘志がみなぎっているところです。

私が県議会のあるべき姿として目指したのは、県政の政策立案のために丁々発止の議論を重ね、県の事務、事業をより高めようとする議会でした。こうした観点から、本県初の議員提案による政策条例である「山梨県がん対策推進条例」を制定し、これも本県で初めての検討会である「鳥獣被害対策政策提言等検討会」を設置し、知事に対し、わな猟の促進や防止柵の整備促進などを提言しました。さらに、山梨、静岡、神奈川の3県の議長が一堂に会し、共通する課題を協議する三県議長会や、開かれた議会の象徴とするため議長室のオープン化にも取り組みました。これらは、県民が快適な生活を手にするための端緒となるものであり、今後、県が政策を実施するに当たり大きな役割を果たすものと確信しています。

また、在任中には、生涯忘れることができない貴重な体験にも恵まれました。昨年御来県された天皇皇后両陛下、そして、一昨年御来県された皇太子殿下にお目にかかり、温かなお人柄に接することができたのは、光栄の極みでありました。

私が議長に就任した平成23年5月は、東日本大震災の甚大な被害と福島第一原発事故による電力不足により社会は沈み込み、国民は日常生活に大きな影響を受けていました。しかし、今は、アベノミクスにより円安、株高が進み、リーマン・ショック以来の不況からの脱却が期待されています。時の為政者が正しい方向にリードすることが、社会に非常に大きな効果をもたらす典型的な例ではないかと考えています。本県では、横内知事の2期目の任期の半ばが過ぎました。私は、富士山の世界文化遺産への登録や定住人口の確保、経済・雇用対策など県政の重要課題に立ち向かい、かつ、長年県政の懸案事項とされてきた事案の多くに解決の道筋を開いた知事の手腕を高く評価しています。そして、「暮らしやすさ日本一」の実現のため、議長在任中に得た経験を活かし、全力を傾注して参る所存です。特に、我がふるさと北杜市の発展と、ライフワークである農業振興、観光振興及びがん対策に私の議員生命を懸けて邁進して参ります。

皆様のこれまでの御支援に重ねて感謝申し上げますとともに、これからの一層の御指導、御鞭撻をお願い申し上げます。

浅川 力三





浅川力三県議会議員におかれましては、この度、在任期間が戦後最長となる、2年に及ぶ県議会議長の職務を全うされました。これまでの御尽力に心から敬意を表しますとともに、県政運営に多大な御指導、御鞭撻をいただき、深く感謝申し上げます。

浅川議員は、議長に就任するや否や直ちにその行動力を発揮し、各議員を先導して議会改革を推し進め、議論の活発化や政策立案能力の一層の向上などに取り組まれました。

特に、議員提案による「山梨県がん対策推進条例」の制定は、肝炎ウイルス感染率が高い峡北地域におきまして、その撲滅と患者救済に、議員初当選以来のライフワークとして取り組まれている浅川議員が議長であったからこそなし得た偉業であり、その御努力に対し敬服の念を禁じ得ないものであります。

また、富士山の世界文化遺産登録の実現、リニア中央新幹線や中部横断自動車道の整備促進など、山積する県政課題に対しましても、持ち前の明朗快活なお人柄とバイタリティで立ち向われ、今般、富士山の世界文化遺産登録が現実のものとなりつつありますのも、「富士山の日」の制定など、浅川議員が議会の先頭に立って活動していただいた賜物と大変感謝いたしております。

浅川議員におかれましては、その卓越した御手腕を今後とも遺憾なく発揮していただき、山梨県の発展のためますます御活躍されますことをお祈り申し上げます。

山梨県知事 横内正明

浅川県議は、議長在任中、常に県外、さらには遠く海外にも眼を向けられ、知事とともに県産の果物やワインなどのトップセールスに奔走されました。さらに、山梨県、静岡県、神奈川県の上三県議長会の開催にこぎつけるなどして、将来を見据えての先鞭をつけたことも、議長の功績として特筆すべきことの一つです。

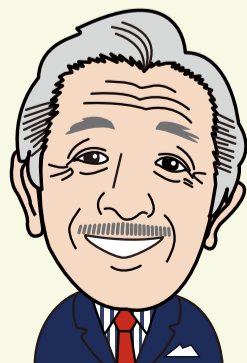
また、最後の大事な仕事として、この度、富士山の世界文化遺産の登録が決定的となった裏には、議員の並々ならぬ御苦勞があったことと推察いたします。

とにもかくにも議長職に全力投球する姿は、勝力会会員のみならず多くの県民に力強い信頼感を植え付けたものであり、私どもの誇りであります。

この2年間、地元北杜市の皆様のお声を聴くには時間的な制約があったことと存じます。これからは、名実ともに北杜市と県とのパイプ役として存分に活躍されることを御期待申し上げます。



後援会長 小宮山 光彦



～これまで そして、これから～

議長在任中は、たいへん多くの皆様にお世話になり、誠にありがとうございました。私の議員としての節目となった時期を、充実感にあふれながら過ごすことができました。これからは、地元北杜市のために全力投球です。ぜひ、皆様の忌憚のない声をお聞かせください。